

◇ 取材のお願い ◇

2023年11月

関係者各位

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、来春2024年1月6日(土)より名古屋・千種区の古川美術館では、古川美術館新春展・爲三郎記念館創建90周年記念「和のこころ 富士の粹 美人画の雅」を開催いたします。

つきましては、貴社媒体にてご紹介いただきますようお願い申し上げます。

敬具



所蔵品展

会期
観覧時間
会場
主催
後援
観覧料

2024年 1月 6日(土)〜2月18日(日) 全38日間 月曜日休館

午前10時〜午後5時(入館は午後4時30分まで)

古川美術館(〒464-0066 愛知県名古屋市千種区池下町2-50)

公益財団法人 古川知足会

愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、中日新聞社、スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社

大人1,000円 高・大学生500円 中学生以下無料 (分館 爲三郎記念館との2館共通入館券)

見どころ 1

古川美術館所蔵 横山大観の富士の名品2点を同時公開！

生涯で1500点の富士を描いた横山大観。

古川美術館の誇る横山大観《三保の富士・松原》(1917年 六曲一双)、
《霊峰不二》(1944年)を同時公開！

雄大な富士 大正時代の屏風作品

大観が富士を画題とした初期の貴重な優品！



横山大観「三保の富士・松原」1917年 六曲一双



崇高な富士 大観の愛国精神



横山大観「霊峰不二」1944年

見どころ 2

巨匠たちによる競演 富士の粋

日本一の雄大さと美しい姿を誇る「富士」は、日本人にとって心のふるさととしても親しまれてきました。
数多くの芸術家の心を捉えてきた日本美の象徴ともいえる「富士」の名画をお楽しみください。

日本人の郷愁をさそう
川合玉堂の富士



川合玉堂「田子浦」1935年頃

夏の旅情
竹内栖鳳の富士



竹内栖鳳「富嶽」

富士への感謝と祈りの桜
片岡球子の情熱



片岡球子「桜咲く富士」

主な出品作 ★川合玉堂「田子浦」
★池田遙邨「富士川」

★竹内栖鳳「富嶽」
★福王子法林「朝富士」

★前田青邨「東下り」
★片岡球子「桜咲く富士」

古川美術館
Sample
無断掲載不可

見どころ 3

百花繚乱の時代 美人画家 そろい踏み！

上村松園、伊藤小坡、鐫木清方、伊東深水、寺島紫明らの華やかな美人画をお楽しみいただけます。

松園による
格調高い女性像



上村松園「時鳥一声」



上村松園「紅葉狩」

小坡による
たおやかな女性像



伊藤小坡「観桜美人之図」

時代の流行を
映し出す



広田多津「春装」

主な出品作

- ★上村松園《紅葉狩》《時鳥一声》
- ★鐫木清方《夏の日盛り》
- ★伊藤小坡《観桜美人之図》1940年頃
- ★伊東深水《春雪》
- ★寺島紫明《朝髪》
- ★広田多津《春装》

見どころ 4

新春にふさわしい雅 舞妓

日本独自の文化である舞妓。人工美の極致ともいえる完成された姿は、画家たちを魅了してきました。舞妓に魅せられた画家の作品をご紹介します。



寺島紫明「舞妓」



三輪良平「舞妓」



鬼頭鍋三郎「惜春」

主な出品作

- ★寺島紫明《舞妓》
- ★三輪良平《舞妓》
- ★加藤晨明《舞妓》
- ★鬼頭鍋三郎《惜春》

古川美術館 古川美術館新春展・爲三郎記念館創建90周年記念

「和のこころ 富士の粋 美人画の雅」

古川美術館の初代館長古川爲三郎が終の棲家とした爲三郎記念館は、2024年創建90年を迎えます。昭和初期の風情を今に伝える数寄屋造りの日本建築で、爲三郎は美術品を愛でてきました。本展では、爲三郎コレクションの中核となっている近現代日本画の中から、和のこころを今に伝える「富士」と「美人画」を展覧します。

荘厳な姿の富士山は、文化遺産として世界遺産登録（2013年）されているように、日本人にとって文化の母胎であり、心のよりどころであり、信仰の対象となるものでした。古川爲三郎もまた、実業家らしく日本一の富士山を好み、多く蒐集してきました。横山大観の《三保の富士・松原》（1917年 六曲一双）、富士山を描くことをライフワークとした片岡球子の《桜咲く富士》など、日本画壇の巨匠たちが挑んできた雄大な富士の姿をお届けします。

また、爲三郎は「美人画」にも惹かれ、その華やかさとともに、女性の内面の真の美しさを感じさせる作品を多く蒐集しました。大正時代から昭和時代にかけては、上村松園、伊藤小坡、鏑木清方、伊東深水ら美人画家が活躍し、輝きを放った時代です。百花繚乱ともいえる華やかな「美人画」の名品をお楽しみください。

【会期中のイベント】

◆学芸員による美術講座

「爲三郎記念館にみる和の意匠」 要予約

日時 2月2日(金) 13:30~15:00
講師 小柳津 綾子(担当学芸員)
参加費 無料(別途2館共通入館券必要)
会場 古川美術館 3階会議室

* 爲三郎記念館について知りたい *

創建90年を迎える昭和初期の数寄屋建築・
爲三郎記念館の意匠について紹介！

◆担当学芸員によるギャラリートーク

日時 ①1月6日(土)
②1月24日(水) 各日14:00~
参加費 無料(別途入館券必要)
会場 古川美術館展示室

* 展覧会をもっと楽しみたい *

展示作品にそって学芸員が解説します。

◆子どものための美術館の歩き方 要予約

日本画家による子どものための美術鑑賞&体験イベント！

古川美術館で絵画を見たり、金箔やにかわ、和紙などの日本画材を実際に触ったり、
日本画の顔料を使ってミニ色紙に描いたりしながら、美術館を気軽に楽しみましょう！

日時 1月20日(土) 10:30~11:45
講師 浅野秀和(日本画家・創画会会友・
県立旭丘高等学校美術科教諭)
参加費 無料
会場 古川美術館・分館爲三郎記念館
対象 小学生(未就学児は保護者同伴)

* 子ども 美術館入門 *

美術館デビューの子も、絵が好きな子も、
日本画家と一緒に
美術館をみんなで楽しみましょう。

◆広報画像 キャプション(下記画像)



上村松園「紅葉狩」
古川美術館蔵



横山大観「霊峰不二」1944年
古川美術館蔵



川合玉堂「田子浦」
1935年頃
古川美術館蔵



横山大観「三保の富士・松原」1917年 六曲一双 古川美術館蔵

※作品をご紹介、ご掲載いただける場合は、郵送、メールにてデータ送付させていただきます。
お手数をおかけいたしますが、下記までご依頼いただきますようお願い申し上げます。

【お問い合わせ】 公益財団法人 古川知足会 古川美術館・分館 爲三郎記念館

電話052-763-1991 FAX052-763-1994(学芸課)

〒464-066 名古屋市千種区池下町2丁目50番地

アクセス 名古屋市営地下鉄 東山線「池下」駅より徒歩3分

古川美術館 担当学芸員 小柳津 綾子(a_suzuki@furukawa-museum.or.jp)

広報担当 学芸課 山内綾子(a_yamauchi@furukawa-museum.or.jp)